

## 抗 RecA 抗体、ウサギポリクロ

61-003 50  $\mu$ g, 61-004 250  $\mu$ g

大腸菌 RecA タンパク質 (352 アミノ酸、38 kDa) は相同的組換え、組換え修復及び DNA 損傷応答(SOS 制御) に最も重要な役割を果たす。

RecA は DNA 損傷に反応してその coprotease 活性によって LexA タンパク質の自己プロテアーゼ活性を活性化して切断させ、SOS レギュロンに属する多数の DNA 修復タンパク質 (RecA も含め) の産生を誘導する。

### 用途

1. ウェスタンブロット法 (1/3,000 希釈)
2. 免疫沈降 (1/600 希釈)
3. 間接的免疫蛍光染色 (アッセイ依存)
4. ELISA (アッセイ依存)

反応性: E. coli RecA タンパク質、グラム陰性菌 RecA

免疫原: 高度に精製した全長の組換え大腸菌 RecA タンパク質

純度: 抗血清を先ず recA 欠失細胞の抽出液で吸収し、次に精製した RecA タンパク質を用いたアフィニティカラムによって精製した。

溶液組成: 1 mg/ml in PBS, 50%グリセロール, フィルター除菌

保管温度: 4C あるいは-20C で送られ、到着後、-20C で保存する。

データリンク: UniProtKB/Swiss-Prot [P0A7G6](#) (RECA\_ECOLI)

Reference: Friedberg EC *et al.* DNA Repair and Mutagenesis 2<sup>nd</sup> Ed. ASM Press

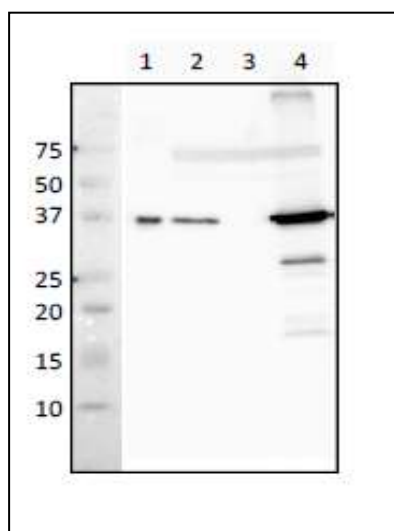


図 1. E. coli の粗抽出液中の RecA タンパク質のウェスタンブロット法による同定。レーン 1; 精製 RecA 8 ng. レーン 2, 野生型株粗抽出液。レーン 3、recA 欠失株粗抽出液。レーン 4; lexA 欠失株 (SOS 遺伝子を過剰発現)粗抽出液。抗体は、1/3,000 の希釈で使った。細胞抽出物, 2  $\mu$ g

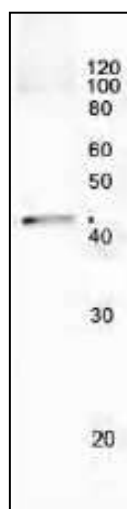


図 2. E. coli 細胞の粗抽出液中の RecA タンパク質の免疫沈降。超音波破碎大腸菌細胞の上清から抗体 2  $\mu$ g を吸着させた proteinA 磁気ビーズで RecA タンパク質を沈殿させ、ウェスタンブロット法によって、沈澱物を解析した。

関連製品: # 01-001 大腸菌 RecA タンパク質, 有活性.